

新居浜ロータリー会報

FEBRUARY
2018

2



● クラブ基本方針
《'17 - '18》

新居浜ロータリーの長所を生かし、
ガバナー輩出の次年度に備えましょう

● 国際ロータリーテーマ
《'17 - '18》

ロータリー：変化をもたらす

目 次	
会長年頭所感	4
自由研究を通して (松本琉希)	5
自由研究を通して (松本海璃)	5
自由研究を通して (藤田 快)	5
自由研究を通して (渡辺悠斗)	6
入会挨拶	6
例会記録・ニコニコBOX	7

◆◆◆◆◆ 2018年 1・2・3月例会と行事予定 ◆◆◆◆◆

1 月 (職業奉仕月間)		2 月 (平和と紛争予防/紛争解決月間)	3 月 (水と衛生月間)
4 日		1 日 ・ 外部卓話 (青少年) 「新居浜市小中学生 科学奨励賞発表会報告」	1 日 ・ IM報告 (会長・3年未満会員) ・ 情報雑誌 ・ 家庭集会 (18:30～) (社会・人尊・青少年) RA・IA
11 日	・ 会長年頭所感 ・ 情報雑誌 ・ 愛媛第1分区会長幹事会 (18:00～リーグ)	8 日 ・ 外部卓話 (米山) ・ 家庭集会 (クラブ奉仕・親睦・SAA)	8 日 【夜間例会】(18:00～) ・ 親睦家族会 ※時間注意!
18 日	・ 予算中間報告 ・ 内部卓話 (情報雑誌) 「ロータリー理解推進月間によせて」 ・ クラブ協議会 (下期活動計画) (18:30)	15 日 ・ 内部卓話 新入会員 (高岡幸司会員) ・ 情報雑誌 ・ 職場訪問 (例会終了後)	15 日 ・ シンギング (安藤先生)
25 日	・ 内部卓話 新入会員 (森平信哉会員) ・ 情報雑誌 ・ 家庭集会 (元会長・現理事・副幹事・副会計)	22 日 ・ RAC活動報告 及び寄付金贈呈 (RACより社会福祉協議会へ) ・ 情報雑誌	22 日 ・ 内部卓話 新入会員 (藤田真哉会員) ・ 情報雑誌
			29 日 特別休会
5 日	・ 29年度新居浜市小中学生科学奨励賞発表会 (青少年)	3 日 ・ 愛媛第1分区 IM (西条市丹原文化会館) 23 日 ・ ロータリー創立記念日 ・ 世界理解と平和週間 (2/23-3/1) 25 日 ・ PETS・DTTS研修セミナー (リーガロイヤルホテル新居浜)	11 日 ・ 地区協議会 (リーガロイヤルホテル新居浜) ・ 4RCゴルフ (西条RC担当) ・ 世界ローターアクト週間

2017 - 18年度 1 月中の出席成績 (平均100%)

区分 例会日	会員数	出席 会員数	欠席 会員数	当日 出席率	メー キャップ	修正 出席率	来訪ロー タリアン
11日	63	49	14	77.78%	14	100%	0
18日	64	37	27	57.81%	27	100%	0
25日	64	55	9	85.94%	9	100%	2
合 計	191	141	50		50		(カード 20)
平 均	63.67	47	16.67	73.84%	16.67	100%	累計 (カード 35)

定例理事会報告

幹事 東 田 桂 典

日 時：平成30年1月11日(木) 12:00～

場 所：リーガロイヤルホテル新居浜

諮問人員：8名

議題および内容

1) 新居浜中央ライオンズクラブ結成40周年
記念式典の対応について 3/18

2) 八幡浜RC創立50周年記念式典の対応に
ついて 3/4

とき ❖ 今月のこの瞬間 ❖



■ 2月1日 新居浜市小中学生科学奨励賞発表会報告 ■



■ 2月15日 職場訪問（住友化学株式会社） ■

会長年頭所感

妻 鳥 孝 行



新年最初の例会に「会長年頭所感」というのがあることを2018年下期プログラムを見て初めて知った次第でして、年頭所感とは「その年の初めにあたって感じていることや、この1年の抱負を述べること」だそうで、私のロータリーに関しての単純な年頭所感「あと半年早く過ぎないかなー」の一言ですね。

それでは短すぎて、次の西本情報・雑誌委員長に迷惑をかけますので、歴代会長さんがどのような年頭所感を話されたのか、新居浜ロータリークラブ会報を調べました。

会報は3年分しか保存してませんでした。2015年安藤さん、2016年井石先生、2017年の高橋さん、3人共に共通して下期プログラムでの主な行事について話されていました。私も伝統を重んじ、その線で年頭所感を述べさせていただきます。

今年は1月5日(金)に「新居浜市小・中学生科学奨励賞発表会」が愛媛県総合科学博物館で行われ、永田青少年奉仕委員長・井石正哉委員と行って来ました。2月1日(木)に特選受賞者4名の小・中学生に例会で発表して頂きます。

IMインターシティー・ミーティングは2月3日(土)に東予ロータリークラブ主管で西条市丹原文化会館で12時30分から愛媛第1分区ガバナー補佐 飯尾昭三氏主催で行われます。

基調講演は「私と愛媛と5・7・5」の演題で、講師は八木健さん(元NHKアナウンサー・萬翠荘館長)新居浜ロータリーでは要請された俳句・川柳5作品出品しております。それぞれ八木氏がコメントするそうで、夏井いつき先生ほど辛口な批評はないと思っています。

フォーラムでは「おらがクラブ自慢」に新居浜ロータリークラブは元チャーターメンバーの小野基道先生作詞、安藤豊先生作曲の「新居浜ロータリークラブの歌」と「結婚記念を祝う歌」の2つ

の歌をクラブ自慢として出しました。

インターシティー・ミーティングは昨年は永田光春さんがガバナー補佐として新居浜ロータリー主管で盛大に執り行いました。東予ロータリーからも多数の出席をして頂きましたので、今年はその返礼も込めて新居浜ロータリーから多数のご参加をお願いします。

3月8日(木)は親睦活動委員会主催の家族会が行われます。白石委員長以下親睦委員会の楽しい企画を期待しております。

さくらが咲く頃の4月5日(木)は新居浜南ロータリーとの合同夜間例会があり、4月26日(木)は移動例会で星越館でのお茶会です。

5月17日(木)は新居浜CCでの移動例会です。昨年9月の滝の宮CCでは私が優勝しましたので、連覇したいと思っています。

新居浜ロータリークラブの事業は上記以外にもいろいろありますが、各委員長のもとに肅々と消化されていくものと思っております。

最も重要なのは、下期にこの新居浜で行われる、地区主催の2月25日(日)の会長エレクト研修セミナー・地区チーム研修セミナー。実行委員長は萩尾孝一氏、そして3月11日(日)の地区研修・協議会。実行委員長は明星元氏です。参加人数は2月25日のPETSで約200名、3月11日の地区協議会で約900名ぐらいになると思います。

新居浜ロータリークラブの会員は、全員それぞれの実行委員会編成表に組み込まれています。桑原ガバナーエレクトや、実行委員長からの要請に全面的に支援することがホストクラブである新居浜ロータリークラブ会員の義務と考えております。

ガバナー輩出の次年度に備え、仲の良い新居浜ロータリークラブの特性を十二分に発揮して、それぞれに与えられた使命を全員一丸となって達成しようではありませんか。

2018年が会員皆様におかれまして、輝かしい年になりますようご祈念申し上げ会長年頭所感といたします。

●●● 29年度新居浜市小中学生科学奨励賞発表会報告 ●●●

自由研究を通して

新居浜市立角野小学校 2年 松 本 琉 希



この前はリーガに
よんでいただいてあ
りがとうございます。
ぼくは今年はじめて、
自由けんきゅうに
ちょうせんしました。
「もったいないをやっ
つけろ！ぼくだって

あぶらしょく人！」というだい名で、すいかのた
ねから油をとるけんきゅうをしました。

たいへんだったことは、たねをあつめることで
す。なぜかという、すいかには水分がたくさん

あるので、すぐにおなかがいっぱいになってしま
うのです。自分たちだけではあつめるのはたいへ
んだったので、じいちゃんやばあちゃんにもいっ
しょにあつめてもらいました。

楽しかったところは、のこぎりやでんどうドリ
ルでじっけんのための道具を作ったり、油が出る
かな？とワクワクしながら、じっけんをすすめて
いけたことです。

とても楽しかったので、三年生になっても、ま
たがんばって自由けんきゅうにちょうせんしてい
きたいです。

自由研究を通して

新居浜市立角野小学校 6年 松 本 海 璃



先日はお招き頂き、
ありがとうございます。
ぼくは、昨年
に引き続き「古代人
に負けるな！今日か
らぼくも絵の具職人」
という題で、身近な
石から絵の具を作る

研究をしました。

今年は15種類の石から絵の具を作りました。今
年の角閃岩は、昨年のもので比べてとても硬く、
フライパンの上に置いてハンマーで砕こうとしま
しましたが、あまりの硬さに底に穴が開いてしまうほ
どでした。15種類もあったため、真夏の外での砕
く作業はとても大変でした。

しかし、一番大変だったのは石を集めることで
す。桂浜の石は、五色石と呼ばれているだけあり、
いろいろな色の石がありました。関川では色の種
類が少なく、集めるのがとても大変でしたが、ざ
くろ石を見つれたり、楽しい時間でした。

残念ながら、今年も虹が描けるほどのカラフル
な色の絵の具を作ることが出来ませんでした。し
かし、自分の作った絵の具で、りんごの木の絵を
描くことが出来ました。予定していたものとは違
う絵ですが、自分が作ったものが形になり、絵と
して完成したのはうれしかったです。

いつか、虹が描けるくらいのカラフルな絵の具
を作れるまで、あきらめずにチャレンジしていき
たいです。

自由研究を通して

新居浜市立船木中学校 2年 藤 田 快



僕は今年あかがね
賞をもらう事ができ
ました。クモについ
て2年間研究、観察
しました。家の庭や
畑に行くとクモの巣
があり、よく自分が
ひっかかって嫌だ
なあとと思う事が
ありました。その時にクモってど

れだけの種類見つけられるのか、どうやって巣を
作っているのかなど知りたくなって調べてみる事
にしました。

面白かったのは、ジョロウグモの卵を見つけ
ビンの中に入れてみると、ある日卵からかえったク
モがビンの中いっぱいになっていた事。生まれて
すぐにクモの巣を張っていくのを見てすごいと思
いました。また、ハエトリグモの卵をマイクロス
コープで観察すると、目がつくられるのが早いよ

うで黒い点が見えたのが面白かったです。

コガネグモの糸で910gもの重さに耐えられた事も印象的でした。自分の体重を持ち上げられるだけ糸を採集する事ができればもっと楽しいだろうなあと思いました。

研究をしていると、これはどうなんだろうと疑問に思い調べたり、実験してみます。1つの事が

解決されると、また次の疑問が出てきます。解決させる事は簡単ではありませんが、わかるととても嬉しいです。

僕は生物を研究、観察する事が大好きです。将来は生物に関する職業につく事ができればいいなあと思っています。

自由研究を通して

新居浜市立西中学校 3年 渡 辺 悠 斗



僕は今回、前回と同じく、「偏光板」を利用した実験に取り組みました。

「偏光板」は、雑光をカットするという特性を活かして、例えばテレビやPCのモニターといった意外と身近なものから、カメラや顕微鏡など、その他様々な場面で、色や映像をクリアに見せてくれるのに役立っています。

僕がこの「偏光板」を知ったのは、二年前に参加した、地元の企業の方が開いてくださった「理科教室」でのことでした。

真っ黒なシートなのに、シートを通して美しい色が再現されたことに驚きました。

不思議な特徴をもつこのシートに興味をもち、二年生の時には「岩石の観察」、三年生になった今回は「糖度計としての利用」ということで、「偏光板」は、僕の実験の可能性を広げてくれました。

参加する人に、実験のヒントを与えてくれるようなイベントを開いて下さった、企業の方に感謝しています。

しかし、今回の実験で改めて思ったのは、実験は決して、うまくいくことばかりではない、ということでした。

僕が予想していたのと異なる結果だったり、なかなかうまく実験の環境が整わなかったこともあり、「あれはどうすればうまくいくのだろう。」と、何日か考えたこともあり、実験は本当に根気があるものなのだなあ、と思いました。

ですが、予想通りの結果が得られた時は、本当にうれしかったです。

あと少しで中学校を卒業します。

高校生になっても、あきらめない気持ちを持ち、色々なことに挑戦していきたいです。

最後に、学校の先生方、実験を発表させて頂く機会を与えて下さった審査員の先生や主催の方々、応援して下さいった皆さん、本当にありがとうございました。

入 会 挨 拶

池 田 昭 大



この度入会させて頂きました、四国竹林塗装工業(株)の池田昭大です。嶋田祐二さんのご紹介により、伝統と格式のある新居浜ロータリークラブの一員になることができ、大変光栄に思います。

私は平成10年に現在の会社に入社しました。入社後まだ仕事を覚える前に、先輩が辞めてしまい、非常に苦労しました。その時に助けてくれたのが、職人さんや材料販売店の方や、そしてお客様でした。そのおかげで何とか

仕事を覚えることもできました。思い返すと、もともと社交的な性格ではない私でしたが、仕事でも会合でも、多くの先輩方にご指導頂き助けて頂き、今があると感謝しています。今回の入会に際しましても、嶋田さんという大先輩のご紹介を頂き、多くの方々に温かいお言葉をいただきました。今後はロータリアンとして資質を高め研鑽していくことで、後輩にも助言したり、引っ張っていったりできるよう人としての成長もしたいと思います。

仕事は塗装工事業を営んでおります。塗装というのは最後の仕上工事となり、何年後でも自分たちの仕事を確認できます。それがやりがいにもな

り、お客様の大切な資産を美しく高耐久に仕上げなければならぬという使命感にも繋がります。また、工場や会社の方だけでなく個人の住宅の方まで、全ての方がお客様となります。そのような気持ちを忘れず、今後のロータリー活動にも活か

していこうと思います。

分からないことばかりですが、前向きに参加していきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

例会記録

H30.1.11 (第3178回)

開 会 妻鳥会長
来客紹介 白石親睦委員長
ゲスト
 米山奨学生 孫 源峻様
 来訪ロータリアン なし
誕生祝 (1月)
 新谷 隆則君 2日 神野 直正君 8日
 米谷 方利君 12日 秋月 伸治君 13日
 青野 正君 21日 神野 勝太君 22日
 金山 貴博君 23日
年寿祝
 傘寿 松尾 嘉禮君 (S14.12. 6)
 喜寿 近藤 奉文君 (S17. 9.17)
 越智 仁君 (S17.10.15)
 古希 高橋 正明君 (S24. 5. 7)

佐々木世希君 (S24. 7.13)
 妻鳥 孝行君 (S24.10.25)
 村上 正純君 (S24.12.30)
 還暦 鈴木 誠祐君 (S33. 2.19)
 東田 桂典君 (S33. 6.18)

出席報告 石川出席副委員長
定例理事会報告 妻鳥会長
幹事報告 (ホームページに掲載) 東田幹事
委嘱状授与 (地区各委員長、委員) 妻鳥会長
各委員会の連絡事項
ニコニコ報告 副SAA
会長年頭所感 妻鳥会長
情報雑誌 西本情報雑誌委員長
閉 会 妻鳥会長

H30.1.18 (第3179回)

開 会 妻鳥会長
来客紹介 丹親睦委員
ゲスト なし
 来訪ロータリアン なし
結婚記念祝 (1月)
 米谷 方利君 2日
出席報告 石川出席副委員長
幹事報告 (ホームページに掲載) 東田幹事
各委員会の連絡事項

ニコニコ報告 副SAA
新会員入会
 紹 介 嶋田祐二会員
 入会挨拶 池田昭大会員
 歓迎の辞 妻鳥会長
予算中間報告 横川会計
内部卓話 (情報雑誌)
 「ロータリー理解月間によせて」 西本情報雑誌委員長
閉 会 妻鳥会長

H30.1.25 (第3180回)

開 会 妻鳥会長
来客紹介 高岡親睦委員
ゲスト なし
 来訪ロータリアン
 西条ロータリークラブ 矢野公俊様
 " 横井康真様
出席報告 近藤(奉)出席委員長
幹事報告 (ホームページに掲載) 東田幹事

各委員会の連絡事項
ニコニコ報告 副SAA
委嘱状授与 (一宮会員・増田会員) 桑原ガバナーエレクト
国際協議会報告 桑原ガバナーエレクト
内部卓話 (新入会員)「マーケット展望」 森平会員
情報雑誌 西本情報雑誌委員長
閉 会 妻鳥会長

ニコニコBOX

(敬称略)

■ 1月11日

桑原 征一 新年あけましておめでとうございます。いよいよ本年7月よりガバナー年度が始まります。ご迷惑をおかけしますが、なにとぞ宜しくお願いいたします。明後日13日土曜日より、アメリカへ研修に行つて参ります。

松尾 嘉禮 「90才なにがめでたい」にはもう10年！頑張りたいです。(傘寿)

越智 仁 喜寿になりました。

妻鳥 孝行 古希になりました。これといって感想はありません。

佐々木世希 (年寿祝 古希) もうこんな年になりましたが、年齢を意識せず頑張ります。

高橋 正明 古希となりました。

東田 桂典 無事、還暦を迎える事ができました。ありがとうございます。新居浜ロータリーでは、まだまだ若手です。頑

張りますのでよろしくお願い致します。

鈴木 誠祐 還暦祝をいただき、ありがとうございました。まだ40代のつもりで頑張っていたのが、もう還暦とは信じられない思ひです。これからは体をいたわりながらやっていきたいと思ひます。

新谷 隆則 還暦を迎えました。若作りの為、白髪染めを毎月丁寧に行ひます。

秋月 伸治 誕生祝ありがとうございます。あと2日で62才となります。気持ちだけは青春で前を向ひて頑張ります。

神野 勝太 誕生祝

米谷 方利 60代にもようやく慣れてきました。本年もよろしくお願い致します。

加藤 友久 戊年生まれの年男であるため。

曾我部謙一、長岡 一路 (その他)

■ 1月18日

小野 幸男 平成30年1月1日、孫が誕生しました。

池田 昭大 本日より正式入会させて頂きました。よろしくお願い致します。

妻鳥 孝行 21世紀会会長の池田昭大様、ロータリー入会おめでとうございます。

嶋田 祐二 竹林塗装の池田君、やっと入会して頂きました。よろしくお願い致します。

横川 明英 会計報告をさせていただきます。

垂水 辰仁 (その他)

■ 1月25日

矢野 公俊 本日よろしくお願い致します。
(西条ロータリー)

桑原 征一 サン・ディエゴでの国際協議会より帰国致しました。国際ロータリーのすばらしさを体感して参りました。

近藤 奉文 (年寿祝) 喜寿祝、ありがとうございます。元気でやってまいります。

村上 正純 今年、古希の年になりました。数えで70才、年をとったものだとつくづく思ひます。父が白寿の御祝なので私が父の御祝をしなければならないので、私は何もありません。2月1

日に八幡神社に行つてお祓いを受けます。

伊藤 雅治 2回連続で例会を休み、表紙絵を描かないままで会報委員長に御心配をかけました。右肺に水がたまり緊急入院し、胸水1,500位抜き何とか無事退院しました。細胞診もしましたが、ガン細胞は無かったとの事でした。

森平 信哉 本日、卓話をさせていただきます。よろしくお願い致します。

垂水 辰仁、山本一心 (その他)

2017 - 18年度

ニコニコ寄付金

1月 合計 25件 89,000円

累計 310件 1,208,000円

私の履歴書

石川博敏



今回依頼を受け「プロ野球」ファン歴、特に子供の頃について書きたいと思う。

プロ野球の存在を知ったのはおぼろげながら幼稚園の年少の頃、当時祖父がテレビで野球中継を見ていた横で私も一緒に見ていた記憶がある。その頃は広

島と言えどもテレビ中継は巨人戦が中心で、もの心ついた頃には当然巨人ファン、愛読書は巨人軍入門という子供向け雑誌であった。

小学校に入ると近所の子供たちと草野球に明け暮れ、特に王選手が好きだった私はファーストに付きたかったが年上の兄貴分たちが好きな守備位置を独占し回ってくるはずもなく、現実には玉拾いだったが楽しかった。

小学生の時初めて福山から広島市民球場にプロ野球を観に行き、テレビでしか見たことのない王選手をはじめ巨人の選手を目の前で見た時の感動は今でも忘れない。

しかし、巨人ファンに別れを告げる時がやって来る。小学校5年生の時、広島カープはシーズン中も好調、オールスター戦でも赤ヘル軍団の活躍、初優勝が見え始めた時、今まで巨人ファンであった私を含め周りの友人もあたかも昔からカープファンでしたと言わんばかりに赤いカープ帽を被り出したのだ。

学校の休憩時間の野球ではカープをまね、リーダー格が山本浩司や衣笠役をやりたいがために、友人に左

利きというだけでホプキンス役を、体つきが似ている
 というだけで大下や水谷役を、仕舞いには出席番号が
 9番というだけで三村（背番号が9番）役を押し付け
 全く野球と関連性の無いところで配役を決められ、小
 学生にして理不尽な世界を知った。

小学校卒業を控えた頃、大きな転機が訪れる。父の仕事の関係で福山から広島に引っ越すことになったのだ。友人たちと別れるのは辛かったが、プロ野球を観に行ける環境が整うことに喜びも感じていた。

中学に入ると強者のカープファンは多くおり、サインをもらうために球場だけでなく選手名鑑に載っていた選手の自宅住所を訪ねて行く者もいた。サインが羨ましく、私もサインをもらいに球場、合宿所に行ったものだ。今でも当時のサインは大事に取ってある。

チケットも今の入手困難な状況と違い、巨人戦以外は空席も目立ち当日券でも十分入れた。専ら外野席だったが、たまに父がもらってくるネット裏の席は選手を間近で見ることが出来わくわくしたものだ。

こうした子供時代から数十年経ち、自分の子供が小学生の時には、子供をだしに使いサイン欲しさに球場に通ったり、もちろん観戦もするのであるが、試合後も一緒に選手を待っていたり、このような環境のもと子供もカープファンとして育ち、今では関東近辺の試合をよく観に行っているらしい。

昨今チケットを取るのも難しく、観戦機会も減り、ちょっと遠い存在になってしまったがこれからも広島カープファンとして応援を続けたい。

2017－18年度の入退会者

月/日	入 会	退 会	事 業 所 名	紹 介 者
9/14	藤田 真哉		(株)伊予銀行 新居浜支店	青野 正
11/9	重見 法人		(株)タステム.	秋月 伸治
12/14	加藤 友久		(一社)新居浜カントリー倶楽部	神野 勝太
12/14	金山 貴博		住友金属鉱山(株) 別子事業所	丹 一志
1/18	池田 昭大		四国竹林塗装工業(株)	嶋田 祐二
計	5名	0名		

正 会 員 数	
6月末	59名
7月末	59名
8月末	59名
9月末	60名
10月末	60名
11月末	61名
12月末	63名
1月末	64名

おのこの物そして心の両面の10%をささげ、
世界に平和と健康をつくりだす人を一。

PHD

PEACE·HEALTH & HUMAN DEVELOPMENT

PHD箱寄付金報告 (インターアクト委員会)

1月合計額 4,819円

2017 - 18年度 累計額 28,776円

昭和57年5月13日スタート以降の累計額 1,626,400円

表紙のことば

新居浜はいざ知らず、今年は積雪が多く各地で雪害が報告されていて、春を待つ希望が大きく膨らんでいる。毎年雪の多い北国では雪の割れ目からフクジュソウの黄色い花びらを見ると春が近いぞ もう少し頑張ろう と勇気が湧いてくるそうである。この意味から2月号の表紙絵は福寿草に決めた。

福寿草は園芸種としても珍重されているが勇気を呉れるのは野生種である。四国・九州にも野生種は自生しているそうであるが余り見た覚えが無い。やはり雪国の花なのであろう。壽を重ねて福を得る名前も立派である。

今年は皆さんの上に福が来るように祈ってやまない。

絵・文 伊藤雅治

編集後記

作家の遠藤周作が「不幸は突然背後から斬りつけてくる」と書いていました。東田幹事の奥様訃報に接し思い出しました。

そして、「大変だ!」となったことは皆さんご想像の通りです。例会を2回東田さんのアドバイスなしできりぬけましたが、案の定原稿依頼に追われ、肝心の表紙絵を伊藤先生にお願いする時期を逸して、ぎりぎりでご入稿した次第です。またまた伊藤先生には大変ご迷惑をおかけしました。ともあれ、何とか今月号も発行出来ることは、葬送を前日に終えながら普段と変わらず仕事にあたっておられる東田会員のお陰であります。感謝!!

例会場 リーガロイヤルホテル新居浜
事務所 リーガロイヤルホテル新居浜

会 長 妻 鳥 孝 行

例会日 (木曜日) 12:30~13:30
〒792-0007 新居浜市前田町6-9
TEL (0897) 34-6767 FAX (0897) 35-1321
ロータリー口座 伊予銀行 新居浜支店 普 4093994

幹 事 東 田 桂 典

この会報誌は環境保全・森林保護のため再生紙を利用して発行しております。

- 発行所 新居浜ロータリークラブ 会報委員長 長 岡 一 路
- 印刷所 東田印刷株式会社